

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

【総務常任委員会】

会場	参加者の質問・意見	委員会の回答
美野里	<p>＜空き家対策、区加入者問題について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 区長会でもテーマとして取り上げている。 区長会、行政、議会が、三者三様でバラバラで動くのではなく、三者が協力、情報共有して問題解決に当たれないか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 区加入問題について 行政区への加入に対しましては年々低下傾向にあります。そのため、行政においては転入手続きの際、転入者へ行政区の加入を理解していただき同意を得たうえで、対象となる各区長へ情報提供するなど加入促進に努めているところです。 また、区長会におきましては先進地を研修し加入促進の方法、行政区のあり方などを研修し、問題を解決するため役員会での協議、さらには区長会意見交換会等により協議しているところです。今後におきましては、市自治基本条例の基本原則に基づき区長会・議会・行政の三者がそれぞれの情報を共有し、協働して問題解決に向けた協議をしていきます。 空き家対策について 市空家等対策協議会には、区長会から3名、市議会から2名が、委員に就任しております。 議会としても、調査・研究を行い、協議会を通して更なる情報共有を図りたいと考えております。
美野里	<p>＜空き家対策視察研修成果について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 視察研修先で、どのような対策をとっていたのか教えてほしい。 	<p>福岡県筑後市では、平成26年4月1日より「空き家等の適正管理に関する条例」を施行。大手ハウスメーカーの定年退職者を空き家専門相談委員として配置し行政と不動産業者との間に入り、値段決めや、空家バンクへ登録する体制が整っていた。また、現地調査、老朽危険空家への対応、老朽化防止などを行うことにより、令和元年6月末までに、述べ153件登録し、62件の成約をしているとのことでした。</p>
美野里	<p>＜2025年問題について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> (少子高齢化が進み) 地域での支援活動を行う人が減っていく。 ボランティアや支援活動の音頭をとってほしい。 今後の対応を審議して行ってほしい。 	<p>2025年問題を見据え、介護の担い手が少なくなることから、介護予防の推進とともに、高齢者の皆様の健康寿命の延伸は、大変重要なことです。 議会といたしましても、健康寿命の延伸に向け、執行部及び関係団体など連携を取りながら、市民の皆さんと一緒に考えていきます。</p>

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

【総務常任委員会】

会場	参加者の質問・意見	委員会の回答
美野里	<p>＜廃校利用について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の統廃合に伴う、廃校の利用については。 	<p>市が広場として活用することや、プールを解体すること等、市の考え方を示した素案について、旧小川小については8月21日に、旧橋小については7月30日に、各小学校区の区長及び関係する土地所有者と意見交換会を実施しました。今後は、パブリックコメントを実施する予定。今後とも、ご理解、ご協力をお願い致します。</p>
玉里	<p>＜空き家に関する条例制定について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定空き家に対する条例制定について、区長会でも希望する声が上がっている。 	<p>既に、空き家等対策の推進に関する特別措置法が施行されていますので、特定空家等の措置は法律に基づき実施しております。特定空家等に関する条例を制定する場合は法律を補完するものが一般的ですので、条例制定の必要性を含めて議会でも、検討してまいります。</p>
玉里	<p>＜酪農と臭気問題について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーグルトで町おこしをしているが、酪農の強化にはなるが、それに伴う臭気の公害があり、人口が張り付くわけがない。 ・農、産業ごとに区域を決めた環境の整備、計画的な施策が必要ではないか。 	<p>小美玉市はもともと畜産業が盛んな地域であり、道路整備等により住宅団地が形成されるなど、混在する地域も少なくありません。</p> <p>設備投資された既存施設を移転するなど、職種でわけた地域づくりは難しいですが、臭気など畜産を取り巻く環境問題は重要な課題であり、畜産事業者には、県や関係機関と連携し立入り調査を行うなど適切な家畜の糞尿処理を促してまいります。議会と致しましても、様々なご意見を聞きながら調査、研究をしてまいります。</p>

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

【総務常任委員会】

会場	参加者の質問・意見	委員会の回答
玉里	<p>〈ふるさとふれあいまつりについて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1,000万円近くの補助金が、市から出ているが、小川・玉里地区からはほとんど参加していない。 ・市全体のまつりとして、内容・開催場所についてもう少し考えて欲しい。 	<p>予算900万円を計上し市全体の一体感の醸成、市民相互の交流を目的に毎年実施しております。まつりの実施につきましては、市関係機関・市内企業等の皆様にご協力をいただき、実行委員会並びに企画運営委員会を組織し催事の内容の検討をしているとのことです。また、まつりの運営等につきましては、小川・美野里・玉里の市内各地域の皆様にご協力をいただき運営しております。参加につきましても、小川、玉里を含めた市内全域から、市内企業、市民団体の踊りへの参加やアトラクションへは子ども会等での団体参加、さらにはご家族で来場している方々など様々な形で参加が年々増えている状況にあります。</p> <p>まつりの開催場所におきましては、合併後、市内各公共施設での会場スペース、駐車場等の課題を考慮し検討した結果、現在の会場での開催が適し決定している経緯がございます。今後、市内におきまして、まつりの会場として適した開催場所があれば検討したいと考えているとのことです。</p>
玉里	<p>〈霞ヶ浦のゴミ問題について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りんりんロード、桜、釣り客など、賑わいはいいが、ゴミが散乱していて、地元の人たちもゴミを拾う方が少ない。 ・霞ヶ浦湖畔を、みんなできれいにしようお願いしたい。 	<p>ポイ捨てを含む不法投棄への対応については、道路沿いの清掃をはじめ、地域住民及び団体と連携しながら、一斉クリーン作戦などの定期活動を実践しております。</p> <p>また、霞ヶ浦エリアでは、霞ヶ浦河川事務所で見回りや回収事業を実施しており、河川事務所管轄の事案については、市から情報提供し対応をお願いしているとのことです。議会としても、協力していきたいと思っております。</p>
小川	<p>〈道路への雑草の除去について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路脇雑草の除草について、区長より市へ依頼しているが、民地、官地の別や、管理者の別により、提出先が煩雑であるので、なかなか実施されない。 ・立ち木等の伐採対策について、各部署が連携をとって取り組んでほしい。 	<p>ご指摘の事項を市当局に確認したところ「道路敷の除草については、今後も区長申請等により対応するとともに、市道の隣接地については、土地所有者にご理解を頂き、安全の確保が図られるよう対応します」とのことです。</p> <p>民地間の立木の伐採等については、過去に議会で同趣旨の請願を審査した経緯があり、土地所有者間の問題であることから、民法及び、個人情報保護法等により、市が介入することが難しく、慎重な対応が必要であるとの結論が出ています。しかし、市民の皆様が安心して安全に生活できるよう可能な範囲で協力していただくよう市当局に要望いたしました。</p>

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

【総務常任委員会】

会場	参加者の質問・意見	委員会の回答
小川	<p><公共施設の維持管理対策について></p> <ul style="list-style-type: none"> 箱物の管理費がかかるが、これで良いのか。 	<p>公共施設については、施設の現状と課題を整理し、施設毎に存続、縮減、統合などの施設配置の最適化や、施設の建替え、長寿命化、修繕の優先順位等を勘案した『公共施設個別施設計画』の策定に本年度より取り組んでおります。今後、議会としても調査、検討をまいります。</p>
小川	<p><公共ホールについて></p> <ul style="list-style-type: none"> 各文化センターの目的をしっかりとって、検討して欲しい。 	<p>「小美玉市まるごと文化ホール計画」等において、各ホールの個性・独自性を活かしつつ連携した形での事業展開を目指し、今後ビジョンをより明確にできるよう事業計画を立てていくとのことです。議会といたしましてもより良い文化ホールの運営方法などを調査研究し、執行部へ要望していきます。</p>
小川	<p><スクールバスについて></p> <ul style="list-style-type: none"> 各小学区の通学バスの無料化について 	<p>堅倉小学校区の路線バスを利用した通学は、統合による通学支援の前提条件とは異なるが、教育の公平性の視点により解決すべきと考えており、現状を踏まえ自己負担部分についての方向性や路線バス維持の問題など、関係部署との協議を進めているとのことです。議会といたしましても引き続き強く要望をまいります。</p>
小川	<p><職員研修について></p> <ul style="list-style-type: none"> 職員研修について、スーパー公務員派遣による研修を行ってはどうか。 	<p>来年度につきましては、事務の効率化に関する研修を検討しているとの報告を受けました。執行部と調整しながら、スーパー公務員による研修も参考に検討をまいります。</p>
小川	<p><バス専用道路について></p> <ul style="list-style-type: none"> バス専用道路をバスだけでなく、他の活用はできないのか。 費用対効果の検証は。 	<p>バス専用道の事業は公設民営により実施しており、高校生をはじめ沿線の方々の公共交通の利便性の向上や茨城空港へのアクセス性の向上が図られております。</p> <p>費用対効果の検証についてですが、維持管理に係る予算は草刈等のみで道路修繕等での市費は投じてないため、数字ではお示しできませんが費用対効果は高いと考えております。</p>